

平成20年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成20年9月30日現在（上半期）における一般会計の予算規模は、18,113,000千円（繰越明許費を含む。）で、前年同期の17,635,688千円と比較しますと、477,312千円の増となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- （1）その経費が既に執行の時期にきているか
- （2）内容や方法は適切であるか
- （3）予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9月末日における収入済額は、8,268,943千円で、前年同期8,141,254千円と比較しますと、127,689千円の増となっています。

収入済額の大半は市税2,939,549千円、地方交付税3,440,236千円及び国庫支出金756,290千円等が主なもので、また収入済額の調定額に対する収入率は、60.9%（前年同期66.1%） 予算現額に対する収入率は、45.7%（前年同期46.2%）となっています。

一方、歳出の執行額は、7,248,772千円で、前年同期6,301,901千円と比較しますと、946,871千円の増で、執行率40.0%（前年同期35.7%）となっています。